



生活指導だより

平成27年 3月18日

練馬区立早宮小学校

生活指導担当 菅野 泰弘

ずいぶん日が長くなり、春の訪れを感じることも多くなりましたが、保護者の方々、地域の方々はいかがお過ごしでしょうか。

平成26年度の教育活動も数日を残すのみとなりました。東日本大震災から丸4年間が経った先日(3月11日)には、事前の予告をせずに避難訓練を行いました。学校南門側の民家からの出火を想定し、全校児童が体育館に避難した場で、校長が「自分の命は自分で守ること」や「現在でも苦しい環境で生活している方々の存在」について話をしました。

いつ何時発生するか分からない災害に向け、ご家庭でも緊急時の行動や約束について、あらためて話し合う機会をぜひ設けるようにしてください。

今年度の終わりに際し、また、来年度を迎えるに当たり、児童の安全で安心できる生活のために次のことをご確認ください。

児童の安全な登下校のために

先日、保護者の会校外委員の方々のご尽力により、通学路の点検箇所・危険箇所などについてのお知らせが配布されました。児童が登下校について、その安全性を大切に考えていただき本当にありがとうございました。

早宮小学校では、声をかけ合いなるべく一人で登下校することのないよう指導しながら、個人で登下校する方法を採用しています。さらに、ご自宅のある「茶・銀・ピンク・オレンジ・緑・水色」の6つの色コースごとに、通学路に沿って登下校することを原則としています。

しかし、ご自宅の場所によっては、「自宅住所は○コースだけれど、△コースの方が登下校しやすい。」など、個々のご事情も考えられます。そうした場合には、保護者の方々の管理・責任のもとでご自宅から△コースまでの道のりを通り、△コースを通学路とすることもできます。そうした場合、年度当初であれば「個人カード」にてお知らせいただき、年度途中の変更であれば、必ず担任にお知らせください。また、個別のご事情については、一度、担任を通じて学校にご相談いただくと安心です。

来年度に向け、児童の登下校の色コースや通学路の安全性を見直していただければと思います。お気づきの点については、遠慮無く学校にご連絡ください。

ケガが増えています。ご注意を!

2月以降、絆創膏などを貼ったり包帯を巻いていたりしている児童の姿が増えています。学校生活でのけがもありますが、週末の過ごし方によるものも少なくないようです。児童が自分で判断し、安全で落ち着いて行動・生活できるよう学校でも指導していきます。ご家庭でも、継続して声かけや注意をお願いします。

携帯電話・スマートフォン・タブレット・ゲーム機などの通信機器 ご注意を!

年末年始と同様に、年度の切り替わりの時期も、児童が新たに通信機器を手にする時期のようです。通信機器を介した児童・生徒の問題行動や友達間のトラブルが後を絶たないという報告もありました。ご家庭での約束やルールの徹底をお願いします。